



## シャーシと FEX のライフサイクル

- [シャーシおよびファブリック エクステンダの検出とアクション \(1 ページ\)](#)
- [シャーシの詳細ビュー \(4 ページ\)](#)
- [シャーシのインベントリ ビュー \(5 ページ\)](#)
- [シャーシの接続ビュー \(6 ページ\)](#)
- [ファブリック エクステンダの詳細ビュー \(6 ページ\)](#)
- [ファブリック エクステンダのインベントリ ビュー \(7 ページ\)](#)
- [ファブリック エクステンダの接続ビュー \(7 ページ\)](#)

## シャーシおよびファブリック エクステンダの検出とアクション

### シャーシおよびファブリック エクステンダの検出

ファブリック インターコネクタに接続されているシャーシおよびファブリック エクステンダ (FEX) は、Cisco Intersight で自動的に検出されます。ファブリック インターコネクタに接続されたシャーシと FEX を検出するには、ファブリック インターコネクタが Cisco Intersight で要求されていることを確認します。

ファブリック インターコネクタが要求されたら、次の手順を実行します。

1. サーバポートを両方のファブリック インターコネクタに接続します。たとえば、ポート 1 と 2 を FI-A に、ポート 3 と 4 を FI-B に接続します。
2. UCS ドメイン プロファイルを使用して、両方のファブリック インターコネクタのサーバポートを設定します。[UCS ドメイン プロファイルの作成 (Creating a UCS Domain Profile)] では、UCS ドメイン プロファイルの作成と UCS ファブリック インターコネクタドメインへの割り当てに関する詳細情報を提供します。

サーバポートを設定して適用すると、ファブリック インターコネクタに接続されているすべてのシャーシと FEX が自動的に検出されます。ファームウェアバージョンがファブリック インターコネクタのファームウェアバージョンと一致しない場合、検出時にシャーシと FEX はファブリック インターコネクタとファームウェアを自動同期します。このため、シャーシと FEX

が GUI に表示されるまでに 25–30 分かかる場合があります。nxos CLI で show fex コマンドを使用すると、シャーシと FEX のステータスを確認できます。

### シャーシアクション

左側のナビゲーションパネルで、[シャーシ (Chassis)] をクリックして [シャーシ (Chassis)] テーブルビューを表示します。次の操作を実行して、1 つ以上のシャーシを管理できます。

#### シャーシ アクション

- **再検出**：シャーシの検出プロセスを開始して、シャーシ インベントリ プロセスが開始します。
- **デコミッション**：シャーシと IOM のインベントリを削除します。デコミッションされたシャーシは、最終的にリコミッションすることが予測されるので、シャーシ ID を含むシャーシ情報部分は Cisco Intersight によって保持されています。[デコミッション (Decommission)] は、シャーシは物理的に存在し接続されているものの、一時的に設定から削除する場合に実行します。
- **削除 (Remove)**：物理的に削除されたシャーシの設定を Cisco Intersight から削除します。

システムから物理的にシャーシを取り外す前に、シャーシが接続されているサーバーポートの構成を解除してください。

シャーシを追加する必要がある場合、前に取り外したシャーシを再び Cisco Intersight 構成に追加する場合は、再接続して再度検出する必要があります。検出時に、Cisco Intersight は、以前に割り当てた ID とは異なる新しい ID をシャーシに割り当てます。

- **リコミッション (Recommission)**：シャーシと IOM がオンラインに戻り、シャーシ検出プロセスが開始されてから、シャーシ インベントリ プロセスが開始されます。このアクションが完了を実行すると、シャーシおよびシャーシ内のすべてのサーバにアクセスできるようになります。

廃止されたシャーシのリストは、[デバイス (Devices)] 領域で確認できます。[ファブリック インターコネクト (Fabric Interconnects)] > [ファブリック インターコネクト名 (Fabric Interconnect Name)] > [接続 (Connections)] > [解放済み (Decommissioned)] の下にあります。

シャーシをリコミッションさせるときに、シャーシ ID を構成するオプションがあります。

- **ロケータをオン/オフにする (Turn On/Off Locator)**：LED ロケータをオン/オフに切り替えます。



(注) このオプションは、Intersight 管理モードのサーバでのみ使用できます。

- **シャーシ スロットの電源の再投入**：シャーシ スロットの電源の再投入は、応答のないデバイスの回復を試みます。この操作は、省略記号 (...) アイコンをクリックして、シャーシ テーブル ビューとシャーシ接続ビューから開始できます。



(注) サーバースロットの電源を再投入すると、サーバーがダウンし、アプリケーションサービスに影響を与える可能性があります。したがって、このオプションは、そのシャーシスロット内のサーバーに関する問題をデバッグする際に注意して使用する必要があります。

- **[ファームウェアのアップグレード (Upgrade Firmware)]**：このアクションは、Cisco UCS S3260 シャーシでのみサポートされます。
- **[テクニカル サポート バンドルの収集 (Collect Tech Support Bundle)]**：テクニカル サポートバンドルを収集します。アカウント管理者は、デバイスを選択し、選択したデバイスのテクニカル サポート バンドル ファイルを収集できます。ダウンロードしたファイルには、**[管理 (Admin)]** > **[テクニカル サポート バンドル (Tech Support Bundles)]** セクションに移動してアクセスできます。このファイルは、問題をトラブルシューティングするために TAC チームと共有できます。

## FEX アクション

左側のナビゲーションパネルで、**[ファブリック インターコネクト (Fabric Interconnects)]** > **[ファブリック インターコネクト名 (Fabric Interconnect Name)]** > **[接続 (Connections)]** > **[ファブリック エクステンダ (Fabric Extenders)]** をクリックして、**[FEX]** テーブル ビューを確認します。次の操作を実行して、1 つ以上の FEX を管理できます。

## FEX アクション

- **[解放 (Decommission)]** 解放は、FEX は物理的に存在し接続されているものの、一時的に Cisco Intersight 設定から削除する場合に実行します。このアクションにより、FEX がオフラインになり、FEX インベントリが削除されます。解放された FEX は最終的に再稼働することが予測されるので FEX を含むシャーシ情報部分は Cisco Intersight によって、将来使用するために保持されています。
- **[削除 (Remove)]**：FEX を削除するには、システムから FEX を物理的に削除します。FEX の物理的な削除が完了すると、その FEX の設定が Cisco Intersight から削除されます。  
削除した FEX を Cisco Intersight 設定に戻すには、ファブリック インターコネクトで設定されているサーバポートに再接続する必要があります。FEX は自動的に検出されます。ディスカバリ中に、Cisco Intersight は、以前に割り当てられた ID とは異なる新しい ID を FEX に割り当てます。
- **[再稼働 (Recommission)]**：FEX を再稼働すると、FEX がオンラインに戻り、FEX ディスカバリプロセスが開始され、次に FEX インベントリプロセスが開始されます。このアクションが完了すると、FEX にアクセスできます。

解放された FEX のリストは、[デバイス (Devices)] 領域で確認できます。[ファブリック インターコネクト (Fabric Interconnects)] > [ファブリック インターコネクト名 (Fabric Interconnect Name)] > [接続 (Connections)] > [解放済み (Decommissioned)] の下にあります。

- [ロケータをオンにする (Turn On Locator)] : 選択した FEX の LED ロケータをオンにします。ロケータは、大規模データセンター環境で管理者が特定のノードを見つけるのに役立つインジケータです。
- [ロケータをオフにする (Turn Off Locator)] : 選択した FEX の LED ロケータをオフにします。ロケータは、大規模データセンター環境で管理者が特定のノードを見つけるのに役立つインジケータです。

## シャーシの詳細ビュー

シャーシテーブルビューでシャーシを選択すると、そのシャーシに固有の情報を含む [詳細 (Details)] ページが表示されます。シャーシの [健全性 (Health)] ステータスの他に、[シャーシの詳細 (Chassis Details)] ページには次の情報を表示されます。

- [名前 (Name)]
- [シリアル (Serial)] : シャーシのシリアル番号
- [モデル (Model)] : シャーシのモデル番号 (例 : UCSB-5108-AC2)
- [リビジョン (Revision)] : シャーシのリビジョン番号
- [部品番号 (Part Number)] : シャーシの部品番号
- [管理モード (Management Mode)] : シャーシの管理モード。
- [契約ステータス (Contract Status)] : 関連する契約の現在の有効性に基づく、管理対象シャーシの契約ステータス。
- [UCS ドメイン (UCS Domain)] : UCS Domain : 選択したシャーシが属する UCS ドメインの名前
- [シャーシ プロファイル (Chassis Profiles)] : 関連するシャーシプロファイル構成ステータスを表示します。
- [タグ (Tags)] : デフォルトでは、選択したオブジェクトの既存のタグが表示されます。[管理 (Manage)] をクリックして、新しいタグを追加するか、既存のタグを変更します。

[プロパティ] 領域には、シャーシの前面図と背面図、シャーシのヘルスオーバーレイ、およびシャーシとそのコンポーネントのハードウェアプロパティの概要がグラフィカルに表示されます。

(注) :

シャーシの詳細ビューは、Cisco UCS S3260 シャーシおよび Intersight 管理モード シャーシでサポートされています。

**[Alarms (アラーム)]** : は、管理対象のすべての UCS システムに関するアラームの追跡とセットアップを行うための障害監視機能を提供します。発生したエンドポイントの障害またはしきい値に関するアラームを通知します。

## シャーシのインベントリ ビュー

シャーシが検出されると、そのすべてのコンポーネントのインベントリが使用可能になります。

**[シャーシ (Chassis)]** : テーブルビューでシャーシを選択すると、**[インベントリ (Inventory)]** タブでコンポーネントのインベントリを表示できます。

選択したシャーシについて、次の各コンポーネントの詳細を表示できます。

- **[IO モジュール (IO Modules)]** : シャーシ内の IO モジュールの名前、ベンダー、モデル番号、管理 IP アドレス、動作状態、およびファームウェア バージョンを表示できます。特定の IO モジュールをクリックすると、全般プロパティ、バックプレーンポートとファブリックポートの詳細、グラフィックビュー、および IO モジュールの正常性オーバーレイを表示できます。

**[アクション (Action)]** : ページから IO モジュールをリセットできます。



---

(注) Cisco UCS X シリーズ シャーシでは、各インテリジェントファブリックモジュール (IFM) にファンモジュールが含まれています。ファンモジュールをクリックすると、ファンのプロパティと動作状態を表示できます。

---

- **[XFM モジュール (XFM Modules)]** : シャーシ内の X-Fabric モジュール (XFM) の概要を確認できます。特定の XFM をクリックして、ファンモジュールの詳細を表示します。ファンモジュールをクリックすると、ファンの ID、モデルと動作状態を表示できます。



---

(注) XFM (UCSX-F-9416) スロットは、UCX 9508 シャーシのそれぞれの 2 つのスロットに存在する必要があります。

---

- **[サーマル (Thermal)]** : **[サーマル (Thermal)]** セクションの **[一般 (General)]** タブには、サーマル構成と統計が表示されます。**[ファンモジュール (Fan Modules)]** タブには、ファンモジュールの名前、ファンの数、モデル番号、および動作状態が表示されます。特定のファンモジュールをクリックすると、ファンモジュールの一般的な詳細、ファンの詳細、グラフィックビュー、および正常性オーバーレイを表示できます。
- **[電力 (Power)]** : **[電力 (Power)]** セクションの **[一般]** タブには、電力構成と統計が表示されます。**[PSU]** タブには、PSU (電源装置) の名前、モデル番号、ベンダー名、シリア

ル番号、および動作状態が表示されます。特定の PSU をクリックすると、PSU の一般的な詳細、グラフィック ビュー、および正常性オーバーレイを表示できます。

- **[サーバー (Servers)]**— 選択したシャーシのサーバーの名前、スロット ID、モデル番号、およびシリアル番号を表示できます。

## シャーシの接続ビュー

[接続 (Connections)] ビューには、シャーシに直接または間接的に接続されているすべてのコンポーネント (ファブリックインターコネクタやサーバなど) のリストが表示されます。

選択したシャーシで使用可能な情報に応じて、次の情報が表示されます。

- **[ネットワーク (Network)]**
  - **[スイッチ (Switches)]** : シャーシに接続されているファブリック インターコネクタの詳細を表示します。これらの詳細は、名前 (Name)、健全性 (Health)、モデル (Model)、ベンダー (Vendor)、およびシリアル (Serial) です。

## ファブリック エクステンダの詳細ビュー

FEX テーブルビューでファブリック エクステンダ (FEX) を選択すると、シャーシに固有の情報を含む **[詳細 (Details)]** ページが表示されます。FEX の **[健全性 (Health)]** ステータスの他に、**[FEX の詳細 (FEX Details)]** ページには次の情報を表示されます。

- **[名前 (Name)]**
- **[シリアル (Serial)]** : ファブリック エクステンダのシリアル番号
- **[モデル (Model)]** : ファブリック エクステンダのモデル番号
- **[ベンダー (Vendor)]** : 製造元の名前
- **[リビジョン (Revision)]** : ファブリック エクステンダのリビジョン番号
- **[部品番号 (Part Number)]** : ファブリック エクステンダの部品番号
- **[ポート (Ports)]** : ファブリック エクステンダのポートの総数と動作ステータス。ステータスは以下のいずれかになります。
  - **[使用済み (Used)]** : ファブリック インターコネクタおよびサーバに現在接続されているポートの数
  - **[使用可能 (Available)]** : ファブリック エクステンダで使用可能なポートの数
- **[タグ (Tags)]** : ファブリック インターコネクタの既存のタグ。 **[管理 (Manage)]** タグでは、新しいタグの追加や既存のタグの変更を行えます。

## ファブリック エクステンダのインベントリ ビュー

ファブリック エクステンダ (FEX) が検出されると、そのすべてのコンポーネントのインベントリが使用可能になります。[FEX]F テーブル ビューで FEX を選択すると、[インベントリ (Inventory)] タブでそのコンポーネントのインベントリを表示できます。

選択した FEX について、次の各コンポーネントの詳細を表示できます。

- [ポート (Ports)] : 選択した FEX のすべての [バックプレーンポート (Backplane Ports)] と [ファブリック ポート (Fabric Ports)] の詳細。

[バックプレーンポート (Backplane Ports)] テーブルには、ホストポートであるサーバポートが表示されます。これには、ポートの [名前 (Name)]、[ステータス (Status)]、ポートが属する [ポートチャンネル ID (Port Channel ID)]、ポートの [速度 (Speed)]、および [ピア (Peer)] サーバポートなどの情報が含まれます。

[ファブリック ポート (Fabric Ports)] テーブルには、ファブリック インターコネクタに接続されているネットワークポートが表示されます。これには、ポートの [名前 (Name)]、[ステータス (Status)]、所属する [ポートチャンネル ID (Port Channel ID)]、接続先のファブリック インターコネクタの [スイッチスロット ID (Switch Slot ID)]、[ピア (Peer)] ファブリック インターコネクタ、およびファブリック インターコネクタの [スイッチポート ID (Switch Port ID)] などの情報が含まれます。

また、各ポートの詳細なハードウェア情報とグラフィック表示も含まれます。

- [ファン モジュール (Fan Modules)] : [名前 (Name)]、[ファン (Fans)]、[モデル (Model)]、[ステータス (Status)] など、FEX 上のすべてのファン モジュールの詳細。

また、各ファンモジュールとその中のファンの詳細なハードウェア情報とグラフィック表示も含まれます。

- [PSU] : [名前 (Name)]、[ID]、[モデル (Model)]、[ベンダー (Vendor)]、[シリアル (Serial)]、[ステータス (Status)] など、FEX の電源ユニット (PSU) の詳細。

また、各 PSU の詳細なハードウェア情報とグラフィック表示も含まれています。

## ファブリック エクステンダの接続ビュー

[接続 (Connections)] ビューには、ファブリック エクステンダ (FEX) に直接または間接的に接続されているすべてのコンポーネント (サーバやファブリック インターコネクタなど) のリストが表示されます。

選択した FEX で使用可能な情報に応じて、次の情報が表示されます。

- [コンピューティング (Compute)]
  - [サーバ (Servers)] : FEX に接続されているすべてのサーバの詳細。これらの詳細は、名前 (Name)、健全性 (Health)、ユーザラベル (User Label)、モデル (Model)、およびシリアル (Serial) です。

- [ネットワーク (Network) ]

- [スイッチ (Switches) ] : FEX に接続されているファブリックインターコネクトの詳細を表示します。これらの詳細は、名前 (Name) 、健全性 (Health) 、モデル (Model) 、ベンダー (Vendor) 、およびシリアル (Serial) です。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。